

第21回オゾン療法セミナーのご案内

拝啓 表記オゾン療法セミナーを開催いたしますので、ご案内致します。

6月4日に東大医学部図書館にて東日本大震災の被災地報告会（IMJ主催）が開催され、被災者が自分で行える手技、手法について、各専門部会からの発表がありました。

日本医療・環境オゾン学会では誰でも簡便で安全に使用できる低濃度オゾン水生成器を用いる方法を提案し、参加者の注目を集めました。オゾンは1914年に第一次世界大戦の戦場で初めて本格的に使用され、多くの傷ついた兵士を破傷風やインフルエンザ等の伝染病から救い、その真価を世界に示しました。今では、科学技術の進歩によりどこでも水と電気さえあればオゾン水が使用できる家庭用機器まで発売されています。

オゾン水を用いて被災者が自分でできる主な処置としては下記の3つがあります。

- ①外傷、熱傷などの洗浄、除菌処置、特に破傷風菌感染予防として（ガレキ処理）。
- ②褥創の洗浄、除菌及び創傷治癒促進処置として。（寝たきりの病人や高齢者に急増）
- ③各種伝染病予防処置として。（インフルエンザ、ノロウイルス、腸管出血性大腸炎等）

※特に今回のセミナーは医師不足で困窮する被災地を救うためにはオゾン療法が最適であることを学ぶ絶好の機会となりますので、どうぞ奮ってご参加ください。

敬具

言 記

主 催：日本医療・環境オゾン学会

共 催：(有) オゾノサン・ジャパン

後 援：一般社団法人 日本統合医療学会（IMJ）

日 時：2011年10月9日（日） 9：00～18：00（受付8：30）

講義会場：サンパール荒川（荒川区民会館）東京都荒川区荒川1-1-1 Tel:03-3806-6531

※ JR、日暮里駅または南千住駅からタクシーで5分。案内地図添付。

場 所：

実技会場：日下診療所（2F） 東京都荒川区南千住5-21-7 Tel:03-3803-5831

受講資格：日本医療・環境オゾン学会会員に限る。看護師は会員医師の推薦による。

会員申込みは医療・環境オゾン学会までお願いします。下記枠内参照。

その上で受講申込みをお願いします。入会手続き終了次第、セミナー申込書を送ります。

定 員：医師・看護師・薬剤師など25名（再受講医師・看護師は別枠）

テキスト：「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法」

（8,000円にて領布、受講料と一緒にお振り込み下さい。）

参加費：医師 5万円、看護師 3万円（実技受講があります）

薬剤師 3万円（実技指導の見学可）

一般受講者 2万円（講義参加のみ） 再受講者 1万円

※研修証を全員にお渡し致します。

一旦16:30に終了しますが、医師・講師は交流会に出席の上、18時頃に終了する予定です。

振込先：三井住友銀行札幌支店、口座名：医療オゾン研究会、普通口座、番号：0944205

申込み締切り：平成23年9月30日

申込み、入会手続き、問い合わせ先：Tel/Fax: 072-839-8084

Mail：nakamuro@lif.setsunan.ac.jp（事務局担当：中室克彦）

最終セミナー申込書送付先（日下）：Tel：03-3803-5831/FAX: 03-3806-4058

Mail: info@kusakaclinic.com